

各 位 平成 24 年 5 月 14 日

社 代表者の役職名 豊 株 式 取 締 役 社 長 石 黒 文 (JASDAQ・コード番号8747) 常務取締役管理本部長篠塚幸治

問い合わせ先

(03)3667-5211(代表) 電話番号

平成24年3月期の連結及び個別業績見通し並びに繰延税金資産の取崩に関するお知らせ

平成24年3月期(平成23年4月1日~平成24年3月31日)の連結及び個別業績につきましては現在集 計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と 比較して差異が生じる見込みですので下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成24年3月期の業績速報値及び業績の差異

(1) 連結

(単位:百万円)

				1
	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (平成23年3月期) (A)	4, 377	△333	△387	△974
当 期 実 績 見 込 み (平成 24 年 3 月期) (B)	4, 875	314	354	259
増 減 額 (B-A)	498	647	741	1, 234
増 減 率 (%)	11.4	_	_	_

(2) 個別

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (平成23年3月期) (A)	4, 330	△354	△308	△883
当 期 実 績 見 込 み (平成 24 年 3 月期) (B)	4, 589	95	199	171
増 減 額 (B-A)	258	449	508	1,055
增 減 率 (%)	6. 0	_	_	_

差異が生じた理由

(1) 連結業績見込み

当連結会計年度(平成23年4月1日~平成24年3月31日)の商品先物市場においては、欧州の景気の先 行き不安感からリスク回避の動きが強まり、無国籍通貨と位置づけられた金に資金が集中し、ニューヨーク市 場では史上最高値を更新し、国内市場でも高値をつけたことにより、当社の連結業績については、商品先物取 引の売買高は 2,685 千枚(前年同期比 11.7%減)、そのうち委託売買高は 2,249 千枚(前年同期比 6.3%減) となったものの、金などの貴金属市場における手数料が大きく寄与した結果、営業収益は4,875百万円(前年 同期比 11.4%増)となる見込みであります。受取手数料は、主に貴金属市場の増収により、4,436 百万円(前 年同期比 6.2%増)、自己ディーリング(売買損益)は 384 百万円(前年同期比 167.4%増)の計上となる見込 みであります。

この営業収益の増加に伴い、営業利益は314百万円(前年同期は333百万円の営業損失)、経常利益は354 百万円(前年同期は387百万円の経常損失)となり、税効果に係る繰延税金資産の取り崩しにより法人税等調整 額を 196 百万円計上した結果、当期純利益は 259 百万円(前年同期は 974 百万円の当期純損失)となる見込みで あります。

(2) 個別業績見込み

個別業績の対比につきましては、連結業績見込みと概ね同様の営業収益の増加に伴い、営業利益は95百万 円(前年同期は354百万円の営業損失)、経常利益は199百万円(前年同期は308百万円の経常損失)となり、 税効果に係る繰延税金資産の取り崩しにより法人税等調整額を 137 百万円計上した結果、当期純利益は 171 百万円(前年同期は883百万円の当期純損失)となる見込みであります。